

2011年6月

パソコンニュース

「デジタルカメラで撮影した写真はパソコンで上手に管理しちゃう。」
もわくらんバツクラップも忘れずに！

パソコンニュース新聞

バックアップする

「デジタルカメラで撮影した写真は、カメラのメモリーカードに保存されますが、そのままだとカードが「いっぱい」になれば、それ以上は保存できません。そこで新しいカードへ交換する必要があります。これが何枚あっても足りません。撮影した後はパソコンに保存し、カードからは消去します。



パソコンに保存した写真是「必ず」バックアップしちゃう。パソコンが調子よく動いている時はいいですが、パソコンも機械です。いつ何時、不具合が生じるかもしれません。せっかく撮った写真が無駄にならないためにも必ずバックアップを取っておきましょう。

撮影した後はパソコンに保存し、カードからは消去します。

パソコンへの保存

カメラとパソコンを接続すると、ほとんどの場合「自動」で読み込み手順が表示されますので、それに従えばいいです。

Windows ディスクトップや Mac では iPhoto 等のソフトで管理ができます。写真整理ソフトは、デジタルカメラの付属ソフトもありますので、使い易いものを選ぶとよいでしょう。

また、ほとんどのソフトで初期の保存設定が、「撮影日付」となっていますので、撮影場所別や人物別に仕分けしたい場合は、取り込み後に手管理する必要があります。

(写真の整理は取り込み後すぐに行なうことをお勧めします。時間が経てば写真が増えたり、記憶が曇昧になります。)

Google が提供する「Picasa」は多機能でおすすめです。(明るさや色合いの調整) また、複数の写真を合成して1枚の写真を作れる「ツーリング」という機能もついたる。

パソコンに保存した写真是「必ず」バックアップしちゃう。パソコンが調子よく動いている時はいいですが、パソコンも機械です。いつ何時、不具合が生じるかもしれません。せっかく撮った写真が無駄にならないためにも必ずバックアップを取っておきましょう。

バックアップの種類

CD や DVDなどのディスクメディアに保存します。DVD は数 GB の容量がありますので、大量に保存できます。取り扱いも簡単で価格も安価なので手軽に使用でいい。

外付けハードディスク

最近では価格も下がり、お手軽になつきました。容量も数百 GB から数 TB と大容量のため、パソコンの他の保存データも一括でバックアップが可能です。

(光ディスクもハードディスクも寿命があります。
寿命がつかぬ前に再度バックアップが必要です。)

インターネット上で管理する

Google 提供のサービス「Picasa ワークアルバム」は 1 GB までの容量を利用できますし、インターネット上なので、メールで送らなくとも、知り合い等に見せかけることもできます。

オンラインストレージ

インターネット上に保存場所を借りてこれをバックアップ場所として使うこともできる。MSN 提供のサービス「SkyDrive」だと 25 GB まで利用可能」とができます。

写真だけではなく大事なデータを失わなければいけないためにも、こまめなバックアップをする。作業は、日常の作業に組み込みましょう。

●★☆ではまた次回！★●